

7月

パシオン通信7月号

こんな小指について考えたことはない システム開発1部 T・T



皆様ごきげんよう。今回は旅ネタをお休みして、日常の不思議をお題にしました。

事の発端は、先日とある委員会のメンバで宴会していたときのこと。宴もたけなわとなった頃、「ビール飲むとき小指立ってるのがずっと気になってー」とメンバの某M君に言われ、えっ？と思ってジョッキを持ってみたら確かに立っていました。しかも全力です。後日マグカップを持ったときにそれを思い出し、そのときは立っていなかったの「いつも立ってるわけじゃないやい」と自分の中ではCLOSEした気でいました。しかしながらさらに後日、ペットボトルを持った見事に小指が立っていました。あれ？違う？と驚いて、これはパシオン通信のいいネタになる（しかもおサイフにやさしいフフフ）ということで調べてみました。

まずはあらためて自分の持ち方を確認。

■コップ、ペットボトルなど取っ手のないもの

指全体または指だけをあてて、指先で掴む感じ。小指は使わず立ってる。

■マグカップなど取っ手のあるもの

人差し指～薬指を取っ手の中に曲げて、親指と小指は取っ手の外。小指は取っ手の下で曲げた上体で支えており立っていない。薬指も取っ手の外に出して、小指と一緒に下から支える形になることも多い。

■例外) ジョッキの場合

片手持ちだと全部の指で取っ手を握るけれど、ぐらぐらする気がしてあまり好まない。両手持ちするときには取っ手側の手の小指を使わず立てている。冒頭の宴会の場面では両手持ちで確認していた記憶あり。さてどうしてこうなったのか。

ふつう、コップを持つ時は手のひらと指を5本使って持つ（＝握る）のではないかと思います。どうやら私はあまり手のひらを使わず指先で持つ（＝つまむ）ことが多いようです。おそらく、結露で手指がびたびたになるのを極力減らしたくて、指先で持とうとしているようです。繊細。さらに、短い小指をわざわざ使わなくてもいいでしょうとこんな形に落ち着いたのではないかと思います。

と、ここまでまとめたところで、隣の席の某Wさんに「小指が立ってるって言われて～」の話をしたところ、「小指立ってるの知ってるよ。指が長いから、取っ手を全部の指で握ると小指が手のひらに当たって痛くて、だから小指は握ってないのかなって思った。取っ手ももっと太かったら全部の指で握るんじゃないかな？」おお、いつの間にか分析済み。

が、試したところ取っ手が指1本分程度の太さなら、小指よりむしろ人差し指～薬指のほうが手のひらに当たる模様です。なので残念ながら当てはまらないかもしれません。※個人差があります。

こゝろで文明の利器に頼って（ぐぐって）「小指が立つ」理由を調べたところ、ざっくり2種類が考えられるようです。

- ①物理的な理由・・・親指～中指でつまむ動作をするとき、力を入れると小指の腱が伸びるように働くから。
- ②心理的な理由・・・人に注目されたい。女性的な部分が強いの。

①はつまみ型の私は納得、当たっている気がします。小指を使わずにつまむ動作をするとき、小指が立つほうが自然に感じます。

②は…小指を立てると注目を浴びるのか？そんな一瞬の注目のために毎度小指を立てるほどマメではないのですが。また、私は女性ですので、女性が女性的ならケッコウなことですよきっと。こちらはなんとも言いがたいです。

まとめてみますと、「繊細な女性だから！（きりっ）」ということですねはい。※意見には個人差があります。

最後に図書館で仕入れた小ネタをひとつ。手をグーにしたとき、人差し指～小指の先端はほぼ同一線上に揃う（個人差があります）という謎。どうしてかは聞かないで。人体って不思議ですね、それでは。

目次

こんな小指について考えたことはない	1
里山ガーデン	2
東北新幹線開通35周年記念	3
4月入社新人2名の配属が決まりました	4
11回ベスト・ワーキング・ウーマン	4
今後の予定	4



里山ガーデン システム開発2部 N・A



今回の遠出先は水族館・・・ではなく、「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の会場の一つである里山ガーデンへと行ってきました。

友人と最寄駅で合流し会場に到着したのはお昼過ぎ。先にエネルギー補給とばかりに会場の入り口で美味しいジャークチキン丼をいただきます。塩麴のタレが中心まで届いてとても美味しかったです。

正面入口広場ではフェアのマスコットであるガーデンベアを囲むように作られている花壇が迎えてくれます。ここから「元気モリモリコース」「わんぱくきつずコース」「お花を楽しむコース」へと道が分かれていて、まずはゆっくり楽しむために入口からみて右端の「お花を楽しむコース」へと進みます。コース入り口は竹林の中を進む空中散歩道になっており、それを抜けると一面の花畑が真下いっぱいに見えてきます。ベチュニアにカンパニュラ（釣鐘草）、ポピーにダリアにヤグルマギク。自分がとても気に入っているデルフィニウムもピンク・青・紺と色とりどりとても綺麗です。見た目が変わっている花としてアリウムがとても面白かったです。テニスボールよりやや大きいくらいのサイズにびっしりと小さい花が咲いてきます。ちなみにこのアリウムですが、実はとて

マスコット



デルフィニウム



アリウム



も身近です。皆さん口にしたことがあると思います。そうこの花、タマネギやニンニク、ネギなどの花なんです。後で調べてびっくりしました。見てよし、食べてよしの花だそうです。

大花壇を抜け、森の小径を抜けてカキツバタ園に到着。少々時期が早かったらしく、咲いているのは全体の

半分ほどでしたが、種類は様々。自分の中でカキツバタのイメージは藍色だったのですが意外と紫系統が多く、変わり種としては黄色や白、ほんのり紫がかかった白もありました。また園の隣は菜の花畑になっていて、こちらは時期が過ぎていましたがまだまだ咲いているものも多く、黄色の花が道の両端を色鮮やかにしていました。

中央の「わんぱくきつずコース」を入り口へと戻るように進み、一度正面入口広場で一休みした後は最後の「元気モリモリコース」へと進みます。こちらはアスレチックへと続く道で道の両側に小学校などで絵付けを行ったどうぶつプランターが並んでいます。ピンクの像や縞模様のライオン、ラクダやウサギなど種類も様々で絵もそれぞれとても個性的でした。コースの途中にある森の広場のログハウスでこの後の予定を友人とのんびり話しつつ周りを観察していると、今にも転がりそうなくらい傾いているテントがあったり、にシートの上で爆睡しているお母さんとそれをじっと見ている子供が居たり。見ているこっちも眠気に誘われ、ログハウスで半分寝たような気がします。

一通り歩いた後は正面入口広場でアイスを食べつつステージを見学し帰路へ。ちなみにこの里山ガーデン、ズーラシアのすぐ傍にあり、帰る際の最寄駅へのバスもズーラシアから乗りました。カンガルーのポストが可愛かったです。

以上、今回の散歩先でした！



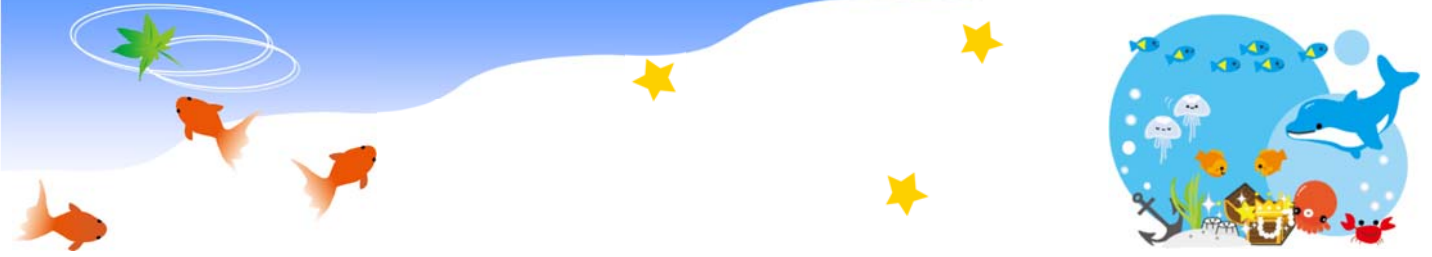
ハート



にゃんこ



ポスト



東北新幹線開通35周年記念

総務部 Y・K

最近名古屋出張で新幹線に乗る機会が多くなりました。平素から車での移動が多い夫は「新幹線いいな、いいな」としきりに羨ましがるので、東北新幹線に乗る1泊2日の旅を申し込みました。

東京から新幹線に乗せてくれれば良いものをわざわざ上野駅集合で、上野から大宮までリレー号？に乗り、大宮から新幹線という邪魔くさいルートだと思ったのですが、6月24日（土）朝9：00に上野駅に集合すると参加者が半端無い大人数で、びっくり。

炎天下で待たされること30分。実は今年、東北新幹線開通35周年という記念の年で、そのイベント新幹線でした。知らずに申し込みましたがラッキー！！東北新幹線開通当初は大宮駅が発着駅で上野からは新幹線連絡専用列車が運行していたそうで、その再現でした。

それが珍しい電車（旧踊り子号）ということで「撮り鉄」さんたちが大勢つめかけ、パシャパシャ写真を撮り



ルペンをもらいました。更に盛岡の「ミスさんさ」という美人さん達が「さんさ踊り」を新幹線の通路で演奏し歌いながら踊ってくれるという、盛りだくさんのサービス付で、夫は終始喜びっぱなしです。盛岡駅でも歓迎のお出迎えがあり、思いもよらぬ楽しい新幹線の旅となりました。

盛岡駅からは大団体旅行は免れ、各旅行社毎となり、私たちはバス1台で八幡平へ。関東より季節は1ヶ月遅いイメージの盛岡。新緑がまぶしいくらいに美しく6月の終わりだというのは、八幡平の山頂付近にはまだ雪が残っているところもあり驚きました。その日は安比高原にて宿泊。八幡平も安比高原もとても爽やかな天候で、すばらしく綺麗な青空でした。



翌日は、釜ふちの滝、数年前に社員旅行で行った中尊寺と松島へ行きました。松島では観光船に乗りましたが、雨になるかどうかという微妙な天候で霧も出ており、景色は今ひとつでしたが、こじんまりとした観光船で若い船長さんの風景や島の案内がなかなかユニークで楽しく、また震災後島の人たちが牡蠣や海苔の養殖を再構築し、頑張っている様子を話されたとき、「船の上は海外なのでタックスフリーです。陸地に上がると消費税が掛かります。」という話しに思わず海苔とわかめを購入しました。



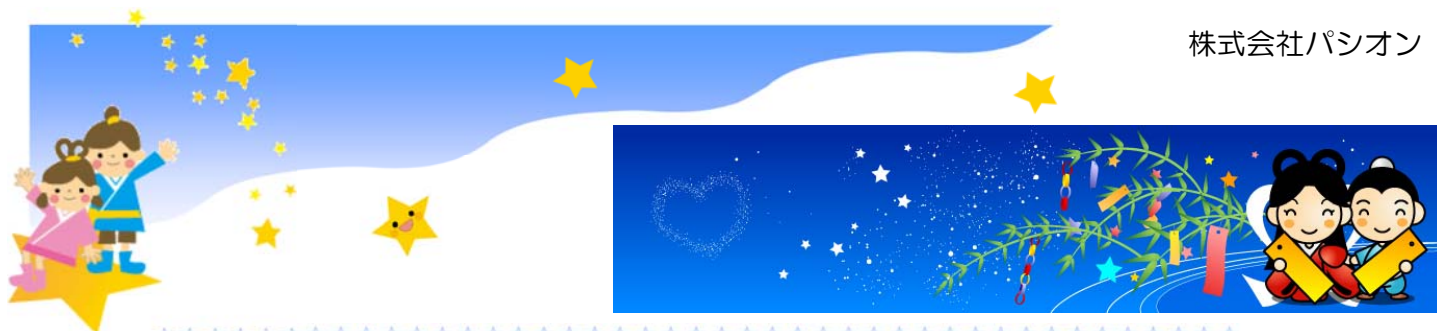
仙台駅でお弁当を購入し、普通の新幹線やまびこ号で東京駅へ、そして無事岐路につきました。



ながら見送ってくれました。

大宮駅でも東北新幹線マン？と一緒に撮影サービスをしていたり、歓迎の幕があったり、新幹線の乗り口には1車両毎に担当パーサーの綺麗なお姉さんがお出迎えしてくれます。制服も当時の制服を再現したそうです。乗車した新幹線は盛岡駅まで途中の駅ではドアは開きません。盛岡までの間、お姉さんが乗車記念の湯飲み茶碗（新幹線の絵柄付）や記念ファイル、新幹線弁当などを配ってくれたり、じゃんけん大会、勝ったら新幹線グッズをくれます。1回だけ勝って新幹線のボー





4月入社新人2名、3ヶ月の研修を終え、配属が決まりました 皆様どうぞよろしく致します。

3ヶ月間の研修を終えて、大学でやってきたjavaの知識が浅いものだったと実感しました。

研修開始から1ヶ月ほどで大学の内容を越え、その後のjavaの応用部分では、おいていかれないように内容を理解するの一手一杯でした。そんな中、体調を崩して2日間休んでしまい、重要な部分の勉強が疎かになってしまいました。ですがNDSの同期や講師の方に教わって何とか理解は出来ました。体調管理は大事だと改めて実感しました。

プログラム開発実習は、出来る人に教わりながら進めていく日々でした。進めていくにつれて理解が深まって、自分でも少しはプログラムを作れるかなと自信ができました。

研修全体を通して、人に聞くことの大切さ・体調管理の大事さを学びました。入社一年目でやれることも限られてくるので、自分が出来る範囲を見極めてあまり無理をしないように、着実に力をつけてがんばっていきましょうと思います。

システム開発 1部 K・I

3ヶ月間の新人研修を終えて基礎知識から多くのことを教わりました。1つのちょっとした間違えでもプログラムは動かなくなってしまうたり、想像とは違った動きをすることを実習を通して実感することができました。

初めのころの基礎の学習まではついていくことができていました。ですが応用に入ってからにはわからないことだらけで、人に聞くことが多かったです。人に聞くことの大切さを学んだ半面、自力でできることが少なく何度も聞くことがあり不甲斐なく感じました。これからは聞いたことを吸収して自分の力に変えていきたいです。

他にも報告・連絡・相談の大切さがよくわかりました。研修中、頭では理解しているつもりでも実際の行動に移すことは難しかったです。けれど話し合いをしなかったことによる影響が進捗会議の準備や当日に出てしまいました。そのため全員で行うことが大切だと思いました。

3ヶ月間どちらかというと楽しいことが多かったです。自身の課題がとても多く見付き、これからは不安ですが講師の方々に言われた「得意分野を見つけること」を目標に精一杯頑張ろうと思います。

これからご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願い致します。

システム開発 2部 N・Y

6月15日、神奈川県情報サービス産業協会総会において

システム開発2部のW・Kさんが、女性活躍ダイバーシティ委員会主催第11回ベスト・ワーキング・ウーマンキャリアアップ賞に輝きました。

この賞は、有能で実力を発揮している方に贈られる賞です。改めまして、おめでとうございます。今後ともよろしくお願い致します。



7月14日(金) 19:00~全社会議

場所：NDS研修室

8月26日(土) バーベキュー

場所：ジョイナス屋上

10月13日(金) 19:00~
全社会議

場所：NDS研修室

11月18日(土)~19(日)
神戸関西方面社員旅行

12月8日(金) 忘年会

全社会議は必須、イベントは積極的
にご参加下さい。

今後の予定



本紙はパシオン社員の親睦を目的にした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。

本趣旨にもとるご利用、お取り扱いはこちらがご容赦いただきますようお願い致します。